



皆さまの声をお待ちしています

市長への手紙

開かれた市政・市民協働のまちづくりを推進するため、市民の皆さまが市に対して提言できる制度として、「伊達市長への手紙」を受け付けています。令和7年度に市民の皆さまからいただいた「伊達市長への手紙」の内容と回答文の一部を紹介します。（質問、回答内容は要約しています）

令和7年4月～令和8年3月は
115件の手紙を受け付けました。

▼具体的項目別

内容	件数
教育・子育て	22
産業	11
福祉・健康	8
防災・交通・環境	26
道路・河川・生活環境	18
公共施設	10
その他	20

市政へのご意見をお寄せください

「伊達市長への手紙」の用紙は広報紙に閉じ込んでいます。左のページを切り取ってお使いください。メール、市ホームページの書き込みフォームからの投稿も受け付けています。

市 HP 受付
フォーム▼



☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

プラスチックごみの収集が一週間おきになった。市内にエコステーションなどの設置を考えてもらえないか。

民間事業者によるリサイクルボックスの設置が進んでいることから、他自治体の事例を参考に、プラスチック製容器包装ごみの回収を隔週に変更しました。市では、これらの民間事業者の施設などを積極的に利用いただくよう周知してまいります。また、リサイクル意識の啓発活動と家庭ごみの削減につながる取り組みを進め、持続可能な社会の構築を目指してまいります。

（担当 生活環境課）

子どもの屋内遊び場を年末年始も開館してほしい。

年末年始の公共施設の運営については、社会的慣習や運営体制、人員確保といった理由から、一律休館としてきました。近隣市町

村にある類似施設での運営方法も参考に、こども遊び場の運営管理方法の見直しを進めています。この見直しの中で、年末年始の対応についても検討課題として取り入れていきます。

（担当 こども未来課）

防災無線が家の中にいると全く聞き取れない。放送内容をスマートフォンやメールなどで確認できるようにする、または文字情報をもっと分かりやすく提供してほしい。

防災行政無線は、気象状況や立地状況、また建物の中では放送の内容が聞き取りづらい場合があります。このため、公式アプリ「だてなび」のご利用をお勧めします。「だてなび」では、市からのお知らせ、災害情報、避難所情報、気象情報などをスマートフォンに送信しております。また、防災無線の聞き逃しサービスも提供しています。放送内

容を聞き逃したり、聞き取れなかった場合は、専用ダイヤル（024-575-3808）に電話いただくことで、直近に放送された音声を確認することができます。

（担当 防災危機管理課）

市内小中学校のトイレ洋式化について考えと計画を教えてください。

学校施設トイレの洋式化は、生徒が安心して学べる教育環境の確保と災害時における避難所機能強化のためにも大変重要だと認識しております。市では小中学校のトイレ洋式化の改修を進めています。子どもたちをはじめ、市民の皆さまが学校施設を安心して快適に利用できるよう、トイレ洋式化を進めてまいります。

（担当 教育総務課）



市 HP

※回答内容、担当部署は令和7年度の回答日時点のものです。